



おおがき



おあむちゃん

市民の誓い 私たちは水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います
新しい習慣で感染症予防! ~手洗い・マスク・人との距離~

新型コロナウイルス感染拡大防止へ 徹底した対策継続をお願いします 市は独自に「第2弾ひとり親家庭応援金」支給

確実に感染拡大ストップへ

新型コロナウイルスの新規感染者数は全国的に減少傾向ですが、依然として病床使用率などが高い水準にあるため、岐阜県においても「緊急事態宣言」が3月7日まで延長されています(2月8日現在)。

県は早期の宣言解除に向け、引き続き、全飲食店に午後8時までの時間短縮営業の要請や、昼夜、自宅・外食を問わず、家族やパートナー以外との飲食の自粛、不要不急の外出自粛などの対策を取っています。

新型コロナウイルスの感染拡大を確実に

ストップさせるため、市民の皆さんの徹底した対策継続をお願いします。

第2弾ひとり親家庭応援金

市は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているひとり親家庭を支援するため、昨年6月に続き、市独自に応援金を追加支給します(申請手続きは不要)。

◆対象/令和3年1月分の児童扶養手当受給世帯

◆内容/1世帯につき3万円を2月下旬に児童扶養手当の登録口座へ振り込み

◆問合せ/子育て支援課(☎47-7092)へ

ワクチン接種に向けて 準備を進めています

現在、国は、新型コロナウイルス感染症のワクチンについて、安全性と有効性の確認を最優先に、すべての国民にできるだけ早期に提供できる体制を整備しています。

本市においても、速やかにワクチン接種を実施できるように、対策室=写真=を2月1日に設置して準備を進めています。

今後、具体的な接種時期や接種場所などが決まり次第、広報おおがきや市HPでお知らせします。

ワクチン接種について詳しくは、厚生労働省HPをご覧ください。

問合せ(2月16日~)

市コロナワクチン接種対策室
(☎47-6103)へ



厚生労働省HP

ワクチン接種に関する 詐欺にご注意を!

保健所や行政機関の職員をかたって、ワクチン接種に関する金銭などを要求する詐欺が確認されています。

新型コロナウイルスワクチンの接種は無料であり、行政機関が金銭を要求することはありません。不審な電話があった場合は、すぐに電話を切り、110番通報をお願いします。

大垣市長選挙 立候補関係者説明会

市選挙管理委員会は、4月18日(日)に行われる予定の大垣市長選挙の立候補関係者説明会を次のとおり開きます。

- ・とき/2月25日(木) 午後1時~
- ・ところ/市役所4階 会議室4-1
- ・問合せ/同委員会事務局(☎47-8292)へ

医療従事者へ感謝 横断幕などを掲示



市は、新型コロナウイルス感染症の最前線で懸命に対応している医療従事者へ、感謝の気持ちを伝える横断幕などを、大垣駅南北自由通路に掲げています=写真=。

感染者などを差別や中傷する「コロナハラメント」の防止や、マスク着用、手洗い、3密回避の基本対策を啓発する旗なども設置し、医療現場の負担を少しでも緩和するために、感染対策の継続を呼び掛けています。

2月15日号 主な内容

- ▶ごみ収集日の変更、税申告のお知らせ、自転車駐車場の新規定期利用の予約受付など ... 2~3P
- ▶市民・学生提案事業を募集、消防統計など ... 4~5P
- ▶特集:図書館で暮らしを創ろう ... 6~7P
- ▶催しのお知らせ、市民伝言板など ... 8~9P
- ▶健康ガイド ... 10~11P
- ▶おうち時間を楽しもう、クリスマスローズの写真を募集、おおがきSDGsストリート2021 ... 12P

今後の感染対策の決め手と期待されるワクチン接種を、確実に実施できる体制を整えて、一刻も早く感染を終息させ、社会・経済活動の回復への流れを進めるため、引き続き皆さんのご協力をお願いいたします。

大きな影響を受けている市民の皆さんの生活を守るため、市独自の支援策もこれまでに実施しており、児童扶養手当を受給しているひとり親家庭への支援として、昨年6月に2万円の応援金を支給したのに続き、2月下旬に3万円を追加支給します。また、中小企業者などへの支援継続も必要と考えています。

本市の対策を強化し、私も、感染防止の徹底をお願いするメッセージを出させていたいただきました。市民の皆さんには、家族やパートナー以外の飲食自粛や不要不急の外出自粛、飲食店の営業時間短縮などに取り組んでいただいております。感染者の減少につながっています。

緊急事態宣言の対象区域に追加されました。105人の新規感染者を確認し、1月14日には、緊急事態宣言の対象区域に追加されました。市民の皆さんには、家族やパートナー以外の飲食自粛や不要不急の外出自粛、飲食店の営業時間短縮などに取り組んでいただいております。感染者の減少につながっています。

昨年から拡大を続けている新型コロナウイルス感染症は、4月に第1波、8月に第2波、12月から第3波が到来しており、一人一人の適切な感染防止行動で乗り越えなければなりません。人が多く集まる機会が増える年末年始の感染拡大を抑え込むため、感染リスクの高い場面の徹底した回避などが呼び掛けられました。感染拡大に歯止めがかからず、政府は今年1月7日、首都圏の1都3県に対して緊急事態宣言を再発令しました。その後、岐阜県は1月9日に過去最多となる105人の新規感染者を確認し、1月14日には、緊急事態宣言の対象区域に追加されました。



市長のかみかきメール

大垣市長 小川 敏